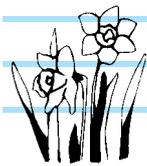


# おぢや

# 市議会だより



NO. 57

22.7.25

編集発行  
小千谷市議会  
☎83-3505

OJIYA CITY ASSEMBLY



## 屋外体育施設の拠点、白山運動公園

白山運動公園は、屋外体育施設の拠点として整備されてきました。中越大震災で被災した施設も全て復旧されて、スポーツ関係者はほっとしているところです。

野球場のダッグアウトも装いを新たに今春から利用されており、先日も、市内中学校野球大会や高松宮賜杯全日本軟式野球県大会が開催されて、参加した中学校チーム、県内各地域代表チームからは好評をいただいたとのことでした。

施設が整備され多くの人たちに利用される、このことが小千谷のスポーツ振興に大きく影響するのではないのでしょうか。

- 第2回定例会議決結果 …… P2
- 常任委員会報告 …………… P2
- 一般質問 …………… P3~7
- 行政視察報告 …………… P7
- 議会日誌 …………… P8
- 雪あかり、編集後記 …… P8

—主な掲載内容—

# 第二回定例会 議決結果

## 条例の制定・改正・廃止

●小千谷市職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例の一部を改正する条例 (全会一致)

●小千谷市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例 (全会一致)

●小千谷市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例 (全会一致)

●小千谷市職員の退職手当に関する条例及び小千谷市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例 (全会一致)

●小千谷市子どもの医療費助成に関する条例の一部を改正する条例 (全会一致)

●小千谷市国民健康保険条例の一部を改正する条例 (全会一致)

## 予算の補正

●平成二十二年度小千谷市一般会計補正予算(第一号) (全会一致)

## その他

●専決処分(小千谷市税条例の一部を改正する条例) (起立多数)

●専決処分(小千谷市都市計画税条例の一部を改正する条例) (全会一致)

●専決処分(小千谷市国民健康保険条例の一部を改正する条例) (起立多数)

●専決処分(平成二十一年度小千谷市一般会計補正予算(第九号)) (全会一致)

●財産の取得 (全会一致)

●小千谷市監査委員の選任 (全会一致)

## 発議

●三十人以下学級の実現、義務教育費国庫負担制度拡充を求める意見書 (全会一致)

●ウイルス性肝炎患者の救済に関する意見書 (全会一致)

●農業農村整備事業に関する意見書 (全会一致)

●子宮頸がん予防ワクチン接種の公費助成に関する意見書 (全会一致)

# 三常任委員会報告

## 総務文教委員会

本委員会に付託されました案件は、議案五件、請願一件でありました。議案第七十四号については、社会土木委員会及び産業経済委員会との三常任委員会の連合審査会といたしました。

各議案とも慎重に審議し、議案五件は原案のとおり可決、請願については一部採択すべきものと決しました。

○議案第六十八号、小千谷市職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例の一部改正については、時間外勤務代休時間を特例に追加したいとするものです。

○議案第六十九号、小千谷市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正及び議案第七十号、小千谷市職員の育児休業等に関する条例の一部改正については、育児休業取得等の拡充を図るために改正を行いたいとするものです。

○議案第七十一号、小千谷市職員の退職手当に関する条例及び企業職員の給与の種類及び基準

に関する条例の一部改正については、雇用保険法、国家公務員退職手当法の改正に伴い、関係する部分を改正したいとするものです。

○議案第七十四号、平成二十二年度小千谷市一般会計補正予算(第一号)については、歳入歳出それぞれ二億二千八百八十七万四千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ百七十九億一千八百八十七万四千円とした

いとします。今回は緊急雇用創出事業が盛り込まれ、事業効果、事業の継続性、民間事業者参加の機会均等を図る、情報交換と連携など多くの質疑が交わされました。

○請願第一号、三十人以下学級実現、教員賃金改善、義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の提出を求める請願については、この三点について意見書を関係行政機関に提出していただきたいとするものです。

## 社会土木委員会

本委員会に付託されました議案二件及び請願一件を慎重に審査し原案のとおり可決、請願については趣旨採択すべきものと決しました。

○議案第七十二号 小千谷市子どもの医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定については、新潟県の子どもの医療費助成事業補助金交付要綱の一部改正に伴い、当市においても助成対象期間の拡大を行うというものです。

○議案第七十三号 小千谷市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定については、国の引用条文番号にズレが生じたため、関連する条例の整理を行うというものです。

○請願第四号 三百五十万人のウイルス性肝炎患者の救済に関する意見書提出の請願については、ウイルス性肝炎患者の救済に必要な法整備と予算化をす

すため、全患者の救済を求める意見書を国会及び政府に提出していただきたいというものです。

## 産業経済委員会

本委員会に付託されました請願二件を慎重に審査いたしました。

○請願第二号 備蓄米買い入れと米価の回復・安定を求める請願については、米価の下落に歯止めをかけ、価格の安定をはかる

ため、国に対し備蓄米を適正な価格で買い入れることを求める意見書を提出してもらいたいというものです。

審査の過程では、備蓄米買い入れに対する国の財源について、戸別所得補償制度と余剰米の考えについて等質疑が交わされ、意見として、備蓄米買い入れではなく、制度を改めるなど、他の方法で農政を支えた方がいいのではないかとというものがありました。

採決の結果、起立少数により、本請願は不採択すべきものと決しました。

○請願第三号農業農村事業に関する請願について

本請願は、農業の維持発展と食料自給率の向上のため、国に対し農業農村事業推進と拡充を求める意見書を提出してもらいたいというものです。

審査の過程では、米の消費拡大にむけた新しい技術への取り組みについて、米価の維持について、主要施設の内容について、質疑が交わされ、意見として、土地改良事業には国の支援が不可欠であり、実態にあわせた予算措置を願いたいというものがありました。

採決の結果、全員起立により、本請願は採択すべきものと決しました。

### 議会中継

市議会本会議は市ホームページからインターネット生中継でご覧いただけます。

URL <http://www.city.ojiya.niigata.jp>

### 会議録の閲覧

市議会本会議の会議録（平成15年第1回定例会以降）は市ホームページからご覧いただけます。ただし、平成22年第2回定例会の会議録掲載は、8月末頃となります。

URL <http://www.city.ojiya.niigata.jp>

## 市政の内容を聞く

# 一般質問

### 埋蔵文化財展示と学力テストのことで

西沢 代三 議員

**質問一** (イ)市内の遺跡指定箇所は、三百カ所以上であり、すでに調査済み箇所は十数カ所とのこと。山谷城之腰遺跡発掘調査は県内でも代表的な大型調査であり、ストックされている埋蔵文化財は膨大な量である。他市では恰好な展示館を整備するなど、新たな町づくりの面からも貴重視されている。  
(ロ)旧若栃小学校の校舎を整備するなど、民俗資料の展示等も当初の頃の前向きな姿勢が、消極的なように感じられる。

**答弁一** (イ)埋蔵文化財の保護等については、市総合計画後期基本計画等の中で、今後も引き続き慎重に検討してまいりたい。



(ロ)旧若栃小学校の校舎は、これまでの出土品等の埋蔵文化財や民具の収蔵庫として活用しており、展示施設としては整備を行っておりません。

**質問二** (イ)全国学力テストは、本年度から抽出方法に変更した全国的には三十一パーセント程度に圧縮されているが、市内小中学校の抽出指定校はどこか。  
(ロ)市内の抽出外の学力テスト実施校の状況はどうか。  
**答弁二** (イ)抽出指定校は岩沢小学校、片貝小学校、千田中学校、片貝中学校の四校であります。

(ロ)抽出されなかった全ての小中学校も参加しました。テストの採点や集計などは全て自校の教職員が担当して行い、当市の経費の負担は全くありません。コンピュータを利用するなど児童一人一人の基礎、基本の定着状況を把握し、各学校の授業改善が図られるよう「学力向上推進システム活用事業」を立ち上げます。

### 環境政策の見直し・JR東日本の共生事業について

宮崎 悦男 議員

**質問一** 環境政策の見直しについて。①環境分野が経済の新たなけん引役として台頭、小千谷市環境基本計画を早急に見直すべき。②市民、事業者、行政の役割を明確に打ち出し環境意識の向上と推進を。③県も「新潟版グリーンニューディール政策」を掲げた。当市でも生かせる制度がある。④市が取得を計画しているISO14001は費用等の面から慎重にすべき。経費を抑え、職員の事務負担の少ないエコアクション21の導入を検討しては。

**答弁一** ①本年度と来年度で見

直す。②役割の再確認を行う。

③低公害車の導入、バイオマス事業等に取り組んでいきたい。

④慎重に検討していきたい。

**質問二** J R東日本と、今後どのように共生策を図っていくかは大きなテーマ。当市が依存体質に変容することのない長期的視点にたった共生策を。



①共生推進プロジェクトチームの考え方・進め方は。②J Rのマーケットに合った共同企画や商品開発に取り組む仕組みを。J R・市・市産業界で構成される中長期的視野にたった経済活性化の組織を。③当市にクリーンエネルギー発電所があることに因み、環境政策をJ R東日本

と共同で取り組んでは。

**答弁二** ①どちらか一方に依存するのではなく信頼できるパートナーとなるよう指示、現在最終的な取りまとめ段階。結果を市民、産業界に広く公表し意見を伺う。②J R東日本は多様な事業を展開しており、当市の産業に生かせる可能性があると認識している。仕組みは関係団体と協議し必要に応じて検討したい。③貴重な意見として受け止める。可能なものは反映させてい。

### 下水道料金見直し・清流園の運営を質す

大平 貢 議員

**質問** 借入金（企業債）が約百七十三億円と多額で、利息が四億三千四百万円。使用料五億六千九百万円の大半が利息の支払いで、元金の返済にはわずかしか回らず、一般会計から多額の繰り入れで維持している。また、管渠・ポンプ・処理場など巨額の設備を保有しているのに、減価償却費として将来に備えた積み立てが必要。そのためには、行政改革実施計画を早め、使用料の見直しが必要ではないのか。

**答弁** 一般会計から多額の繰り出しをしているが、下水道事業

にかかる経費の負担区分は国の基準に沿っているのやむを得ない。国で定めた使用料算定の基準では、二年から四年の安定性が適当とされており、当市は二十年度から二十三年度までを決めてある。今後決算資料等を参考に調査し、平成二十三年度で検討したい。

**質問** し尿処理施設清流園に農排からの汚泥を投入しているが、それは別の処理方法が良いのでは。脱水・乾燥・焼却等が良い方法があると思う。今後これ続けるのか。他の方法の検討はされているのか。

**答弁** 近年下水道の整備が進み、全体的に処理量が減り、能力の三十％程度なので、生し尿と汚泥を一系統で処理している。浄化槽汚泥の処理を主体に清流園を改造となると巨額の費用がかかるので、今後も現在の方式で行く。ただ、建設から三十年以上も経過しているので広域的な処理施設の建設を検討して行く必要がある。また、清流園の延長計画では、汚泥の脱水機を導入し、ランニングコストを低減する手法も検討している。

### 地場産業の小千谷縮の着用について

横田 卯一 議員

**質問一** 私たちの先人が開拓した貴重な遺産「小千谷縮」がこの度ユネスコ無形文化遺産登録され、郷土の誇りであります。これを契機に全国的にPRしていただきたい。それには先ず行政のトップから率先して着用していただく事が、正に宣伝効果抜群と思えますがいかがでしょうか。

**答弁一** ユネスコ無形文化遺産登録を機会に小千谷縮のPRに努めるよう考えており、行政のトップも十分理解しております。



なお活動範囲の広い議員からも着用いただければ、普及に弾みがつくものと期待しております。

**質問二** この度ユネスコ無形文化遺産登録を契機に地元らしいPR等をかねたイベント企画について。

**答弁二** ユネスコ無形文化遺産登録を記念し、昨年十一月に楽集館において企画展を開催し、市内外より八百人からの鑑賞をいただいた。本年二月東京日本橋において「伝承の技展」が開催され、市は開催費の一部を補助しております。今回のユネスコ無形文化遺産登録を絶好の機会として広く情報発信し、今後関係団体が行う広報イベント活動に対し支援してまいりたいと考えております。

### ブックスタート事業の推進について

佐藤 隆一 議員

ブックスタートとは、五六ヶ月児対象の健診、相談の際に絵本をプレゼントし、親や祖父母など大好きな人と一緒に、楽しい時間を共有するため実施されています。そこで質問します。



お父さんといっしょに絵本

健診の際、おすすめ絵本リスト配布と絵本の閲覧を行っています。また、図書館でのボランティアによる読み聞かせ、新潟県安心子ども基金事業活用による移動図書館など、現在八百七十冊をそろえ、また関係図書の実用をほかっています。このようなどことから、同じ効果が出ていると考えられるので、今後とも読み聞かせボランティア、子育てサークルと一緒に各事業を推進していきたい。

**質問**

①新潟県内で取り組んでいる自治体はいくつですか。②どのようなきっかけ、目的で取り組まれていますか。③長岡市は平成十五年十月から実施していますが、市長はどう評価しますか。④長岡市は、全国でも珍しく市が中心となって取り組みましたが、実際の活動は、市民ボランティアなど、「ブックス・タートワーキンググループ」に依存して進められました。市長は、この推進方法をどう評価しますか。⑤小千谷市には、子育て支援、絵本の読み語りグルー

プなど、この事業を推進する基盤は十分あるが、市長はどのように考えるか。また小千谷市で実施する考えはないですか。

**答弁** ①県内二十市中、長岡など十二市は全域で、新潟など二市は一部地域で実施し、小千谷など六市は未実施です。②目的は自治体により異なると思いますが、平成十四年から十五年頃、全国的に広がった。③④長岡市の取り組み評価については、それぞれの考えに基づくものと理解しています。⑤小千谷市では、平成十五年から十月、二才児

**市幹部職員の再就職について**

川上 直栄 議員

**質問** ①毎年のように何人かの課長級退職者が行政と関係の深い団体に再就職しているが、俗に言うところの「天下り」ではないのか？  
②どのような経緯でこうしたことが継続されているのか？  
③現下の極めて厳しい状況を考慮して、見直すべきと考えるがどうか？

**答弁** ①近年において毎年二名から四名程度の課長級退職者が、各種団体等に再就職している事実はあるが、この就職は、市側から斡旋して行なわれたものではなく、行政法令に精通し、事務の熟練者を採用したいという事業者側の求めにより実現した再就職であり、その勤務時間及び給与額も、市の嘱託員、臨時職員並みであると認識しております。いわゆる「天下り」についての解釈は、行政の職務権限の及ぶ関係団体等の上級ポストに斡旋により就職し、職能以上の報酬を受けている場合であると理解しており、当市の場合には

天下りには当てはまらないものであると考えている。②経緯については、先に述べたように受入事業者の判断により、他に替えがたい適任者を採用している結果であり、③についても特に問題はないものと考えている。

**美術館又は史料館設置  
船岡山整備と春祭り**

本田 剛 議員

**質問** 現在、小千谷市に隣接する市は美術館、史料館等を持っている。当市も財産を活かすことを考え、名誉市民の遺作、市民美術愛好者の美術品、市内遺跡からの発掘品等を一ヶ所で展示できる美術館又は史料館の設置を望む。また来訪者を呼びよせる美術、史跡めぐり等のツアー企画など地域活性化を望む。

**答弁** 当面は楽集館が当市にふさわしい美術館としての役割りを果たすものと認識している。新しく設置するには多額の建設費のほか、保護のための多額の維持管理費の発生、運営面等の問題がある。また、今後後期基本計画のなかで検討していく。



**答弁** 年間通しての維持管理はシルバー人材へ委託、樹木管理は専門業者へ委託している。広

**質問** 船岡山、公園は当市の代表的な名所であるが地震での修復工事は終わったものの、清掃整備が実施した様子もなく荒れ放題の状態である。戊辰戦争の墓地、戦没者慰霊碑、記念樹、顕彰碑などがあり、最近では地域の方々による蛍の鑑賞企画等も実施している。先人達が築きあげたものを大切にしていくことが、市民の使命であるが、市としての維持管理はどうなっているのか。おぢや祭、雪原祭は年々盛大になっているが船岡山祭は、山での催しものも出店も無くなり復活を望む声が多い。伝統ある祭を次の世代へ受けつがせねばと思う。

公園がいつ行っても良い状態を保つことは財政的にも負担があり限界がある。船岡公園での春祭りは駐車場や道路状況に無理があると考えるが、今後、観光協会関係者、周辺町内会一同で協議の場を設けたい。

### 太陽光発電と公共工事の入札について

久保田久栄 議員

**質問** 太陽光発電の対応について①過去の質問に対する答弁のその後の検討と経過について

②学校への優先的設置はどうか  
③独自の住宅用補助制度を実施すべきではないか。

④屋根装置も融雪補助金の対象にしてはどうか。

⑤経済活性化のため、補助制度の早期実現を。

**答弁** ①装置等の投資回収効果等で二十年以上かかること、冬期間の保守管理などの問題がある、更なる発電装置の改良、売電価格の向上など推移を見守りたい。

②国の補助制度の推移を見ながら、導入について検討したい。

③創設は考えていない。今ある国、県の制度を活用いただき

い。

④克雪化を図る補助制度はあるが、環境対策と目的が違う。対象経費が区分できれば、市の克雪住宅協調整備事業補助制度と国、県の太陽光関連の補助制度との同時利用で活用願いたい。

⑤雪国特有の気候に対応した発電装置の更なる改良等を待って補助制度を検討したい。

**質問** 公共工事の入札について、昨年度までの方式を続けるのか、今後の改善点や方式等検討されているか、最低制限価格の引き上げも含めて伺う。

**答弁** 一般競争入札で発注する工事を対象に最低制限価格を設定し、中央公共工事契約制度運用連絡協議会（公契連）の算定モデルを参考、昨今の状況変化もあり、変更され、今年度から改正後のモデルを参考に最低制限価格を決定している。実質的に若干の引き上げとなり、予定価格から容易に推測されることになくなり、昨年度のような状

況が続くことがないと考えている。適正な競争と透明性の確保を基本に、適正な運用に努めた

### 再度限界集落について 財政調整基金の今後

駒井富士夫 議員

**質問** 岩沢地区の限界集落、池の平、田代、外の沢は過疎の進行により、町内会の解散や一軒となった集落もあり無人化となりつつある。側溝の土砂あげ、草刈りは行なわれず放置状態で

市道管理につき市長に質します。岩沢、真人、東山に市からの職員に替わって復興基金から支援員が派遣されているが、住民から不満の声が出ている。今後の対応について。

過疎地域路線バス池の平線は平成二十一年四月より乗合タクシーとして運行されたが、予算

上、土曜日、日曜日、祝日と予約制となって利便性が低下した。定時運行の拡大について。

**答弁** 市全体が急速に高齢化が進む中で、市政の健全運営のために、市民と行政の協働が必要

不可欠。ただし、集落によっては特別の事情があるのでその都度協議したい。

支援員については、中山間地総合振興策の検討を行なう中で平成二十三年度末までに結論を出す。乗合タクシーについては地域のニーズの把握に努めたい。

**質問** 財政調整基金は平成二十一年度の三十五億円をピークに右肩下りにあって、平成二十五年年度残高は十七億円と半減が予想される。背景には病院統合が考えられるが、残高増の対策について。

**答弁** 「基金の取崩しに頼らずに運営できる財政構造」を構築するための道筋を、目標値という数字で頑張っておるところで

す。歳入では産業振興や定住促進などにより税収を増やし、歳出では行政改革で見直しを計りながら財政調整基金の残高を維持していかなければならない。

### 小千谷市の定住自立 圏構想と上水道事業 について

田中 淳 議員

**質問** 定住自立圏構想における、当市としての生ゴミのバイオガス事業への取組み、ICTインフラストラクチャー整備でのケーブルテレビの導入やコミュニティFM放送の受信環境整備についての考えを問う。

**答弁** 生ゴミのバイオガス化に關しての取組みは長岡市が平成二十五年年度に施設稼動し、七月頃から生ゴミの分別収集が開始される見込みで、国庫補助・設備の増設等で施設が安定稼動するまで三年程度は他市からの受入はしないことになっている。今後はゴミ処理施設の広域化と併せて検討していきたい。



ケーブルテレビの導入については多額の整備費用が必要であることから、今のところ全市へのケーブルテレビの導入は考えておりません。

コミュニティFM放送に関しては、安全・安心な地域づくりのため、受信環境の整備を支援したいと考えている。

**質問** 水道事業広域化の検討においても現行方式存続と施設共同化パターン・事業統合パターンとそれぞれ提案されておりました。見附市の動向を含め取水施設の事業案について、今後の当市の考え方は如何に。

**答弁** 水道事業広域検討業務における浄水場更新については、



三市が水道事業を広域化することの有効性について検討を行っており、今後についてどのような形態で水道事業を継続するか検討中です。今後は他市の動向にも留意し、広域化の形態についての検討も重ね、当市の更新時期を考慮しながら、判断していきたい。

### 公契約法と契約時の指導強化、その他について

風間 健一 議員

**質問一** ILOの公契約における労働条項に関する条約第九十四号は、公的な機関が発注する事業について、社会的に適正・公正な水準の賃金・労働条件を確保することを契約に明記するよう義務づけているが日本は批准していません。政府に対してILO第九十四号条約の批准と公契約法制定を求めて頂きたい。

**答弁** 国が判断すべきで当市として批准や制定を求めない。

**質問二** 市発注のすべての事業に時給千円以上の支払賃金を受託業者に求めているかどうか。

**答弁** 独自に最低支払賃金の基準を定める考えはない。

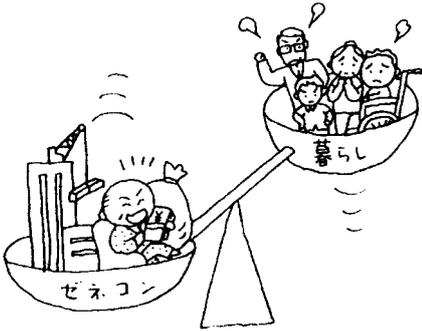
**質問二** 公共工事では労務単価を見積もる目安、二省協定単価があります。実態を調査し二省協定単価に基づく適正な賃金を下請労働者まで支払うよう、指導を強めていただきたい。

**答弁** 単価は全国的な調査に基づくものであり、独自に調査しない。

**質問四** 公共工事以外の委託業務の場合、小千谷市はどのような基準で委託業務の労務単価を見積もっているのか、また委託業者に労働者の賃金を指導しているのか。

**答弁** 総合的に監督・指導する労働基準監督署に依っている。

**質問五** 建設業退職金共済制度の証紙の添付状況は下請労働者では不十分です。実態を調査し、対策を講じていただきたい。



**答弁** 普及促進に努めたい。

**質問六** 公共工事の発注にあたって地元企業、地元労働者を優先し資材等も地元から優先的に調達していただきたい。

**答弁** 受注者に対し、可能な範囲で協力をお願いする。

### 行政視察報告

#### 議会運営委員会

平成二十二年二月四日～五日

#### 一問一答方式について

福島県相馬市

一般質問での一問一答方法の導入が全国的に拡大している。この様式は質問者席を設け、執行部側と対面のうえ、案件に対する疑問点をひとつずつ取り上げ、納得のいくまで質疑、答弁を繰り返すことになり、傍聴者にとっても分かりやすいものとなる。

議会の活性化の一方法であり、インターネット配信により導入が加速している。私達は当市と同規模の導入市、福島県相馬市を視察してきました。

相馬市の説明では、質問者席

は設けず、一般質問の再質問からの実施で、答弁を含め一人一時間以内の制限で、平成二十一年三月定例会より導入したというところで、結果として今までと大きな違いはないとの話でした。その後質疑となり、

- 質問議員数は、議員二十人中、一定例会平均十～十一人。
- インターネット受信件数はおおむね四百～五百件。
- 傍聴者数の変化はみられず。
- 質問と答弁が交互にあり判りやすい。

○質問者が質問を整理して質問しているため聞きやすい。とした回答がありました。市民の声を議会ですぐ取り上げ、市政に反映するかが議会活動の中心課題であります。議員個人の学習意欲も必要となります。インターネット配信が普及しても白熱した議論が展開されなければ、また市民が市政に関心を持たなければ受信件数は増えません。



〈4月〉

- 8日 議会報編集委員会
- 9日 県市議会議長会春季定期総会（燕市）
- 14日 議会報編集委員会
- 22日 北信越市議会議長会定期総会（長岡市）
- 28日 信濃川右岸堤防竣工式

〈5月〉

- 17日 神奈川県海老名市議会議行  
政視察に来市
- 19日 産業経済委員協議会
- 25日 上越新幹線活性化同盟会  
総会（新潟市）
- 26日 全国市議会議長会定期総  
会（東京都）
- 27日 全国市議会議員共済会代  
議員会（東京都）
- 〃 県特別豪雪地帯市町村議  
会協議会理事会・定期総  
会（十日町市）

〈6月〉

- 1日 議会運営委員会
- 4日 真人北部水道施設竣工式
- 8日 第二回定例会（本会議）  
議会報編集委員会
- 9日 三常任委員会連合審査会  
総務文教委員会
- 10日 総務文教委員協議会

- 11日 社会土木委員会
- 〃 社会土木委員協議会
- 14日 産業経済委員会
- 22日 議会運営委員会
- 〃 本会議（第二日）
- 23日 本会議（第三日）
- 〃 議会報編集委員会
- 25日 議会運営委員会
- 〃 本会議（第四日）
- 〃 議員全員協議会
- 〃 議員クラブ会
- 30日 社会土木委員上越総合病  
院視察

市議会開催予定

〈第3回定例会〉

- 8月30日(月)
  - 第1日 議案上程説明
  - 9月16日(木)
  - 第2日 一般質問
  - 9月17日(金)
  - 第3日 一般質問
- （質問者が多い場合に開催）
- 9月22日(水)
- 最終日 委員長報告、採決
- ※日程は変更される場合があります。各委員会の日程、議会傍聴については議会事務局（TEL83-3505）へお問い合わせください。



目崎 正義（吉谷）

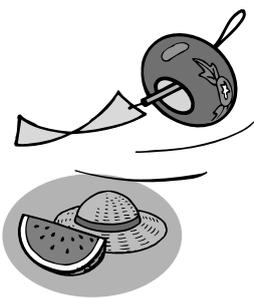
今年は一月から時水城山（384m）に登り始め、七月一日現在で二百三十回目を登りきりました。

道中出会う方々皆様方から「おはよう」「今日は」「暑いね」等々のお元気なお声掛けをいただいととても嬉しくて、楽しくて、体の細胞一つひとつに活力がみなぎり、充たされていくのを感じます。本当にありがたいことです。

今冬はこのほか雪が多く、吹き溜まりには沢山の雪があり、難儀の日も：みんなとカンジキを付けて、交替で先頭に立って道踏みをしたり、真っ白な新雪に新たな道をつけたりと、とても変化を楽しめました。春はまた雪解けでぬかるんで

いても、椿、カタクリ、フキノトウ、狸狸袴等々色鮮やかにして、可憐な花が咲き誇り、路行く私達を楽しませてくれます。初夏と呼ぶにはちよつと早い時期には、姥々清水への道中の早苗が五月の微風にヒラヒラとなびいて心が軽やかになります。また早朝には、鶯・時鳥などの小鳥の音が軽やかに、伸びやかに、バタバタと山鳥の羽音、小リスがちよこんと立ち止まっ てじつとこちらを見ていること

も。しっとり濡れた緑の葉の上に雨がエルがちよこんと乗っついたり、狸が沢山の糞を小路の真ん中においてたりと楽しい発見がいっぱいあります。時々刻々と変化してやまない自然の営みを、直に肌で感じて愉しめる時水城山に皆様も足を運んでみてはいかがでしょう。一緒に楽しみましょう。



編集後記

毎日じめじめした蒸し暑い日が続いております。ニュースでは、九州地方をはじめ、各地で記録的な豪雨があり、土砂災害が発生していることを報じています。亡くなられた方のご冥福をお祈り申し上げますと共に被害にあわれた方にお見舞い申し上げます。新潟県は、今の所、大きな被害も無く、二十日頃には梅雨が明けるといわれています。

このような中で、市内各地で蜚が観察されました。数年前までとは大きく変わりました。これは、自然環境が改善されてきたことを示していると思われまます。

梅雨が明けますと、いよいよ夏本番です。今年の夏は例年どおりとの予報もされております。暑い日が続くとおもわれますが、日射病、熱中症にはくれぐれも注意され、元気にすごされることを願っております。

そろそろ「おぢやまつり」のお囃子の練習の音が聞こえて来る時期になってきました。「おぢやまつり」が盛大かつ事故のないことを祈っております。